

東京女子大学紀要

論 集

第45巻 (1号)

- 収縮, 幻想化, 理想化する自然
——大正期日本文学における自然意識—— 大久保喬樹 [1]
- 解体する風景にひとつの地平が現れる
——安部公房の長編小説とそのフランス語訳について(下)——
中山眞彦 [43]
- 『行人』論(下)——物語構造をめぐって——
中村直子 [71]
- 土佐浄瑠璃の脚色法(21)——「平仮名大全」——
鳥居フミ子 [85]
- The Sound and the Fury*
序章:『マクベス』解体 遠山清子 [103]
- 女子大学生の体力に関する認識レベルと評価について
楠原慶子 [119]
- 『聖書 新共同訳』アラム語部分の翻訳批評(2)
守屋彰夫 [139]
- エイズと社会
(1994年度始業講演——文理学部) 広瀬弘忠 [165]
- 欧文要約 [177]
-
- 定年退職教授紹介 [169]
栗原福也教授 / 高田洋一郎教授 / 松川成夫教授 / 山中信夫教授
-